

◇1997年核データ研究会◇

主催：本会「シグマ」特別専門委員会、日本原子力研究所シグマ研究委員会

日時：1997年11月27日（木）、28日（金）

場所：日本原子力研究所 東海研究所 大講堂及び第5会議室（茨城県東海村）

○予定講演と講師○

1. 核燃料サイクルと核データ

JENDL-3.2に基づく ORIGEN2用ライブラリーの作成	須山 賢也(原研)
NUCEFにおける臨界安全研究の現状	中島 健(原研)
使用済高速炉燃料の中性子放出率	高松 操(動燃)

2. JENDLの進捗

JENDL-3.3の進捗	長谷川 明(原研)
--------------	-----------

3. 核データの国際動向

インドネシアの原子力開発と核データ整備	交渉中
韓国における核データ活動	Lee Young-Ouk (KAERI)
評価国際協力活動(WPEC/WPMA)の進展	柴田 恵一(原研)
I S T Cからのこれまでの成果	深堀 智生(原研)

4. 核分裂炉への応用

プルサーマル格子燃焼特性に対する断面積感度	竹田 敏一(阪大)
JENDL-3.2によるもんじゅ炉物理試験解析	佐々木 研治(動燃)
JENDL-3.2共鳴パラメータの不確かさによる ドップラー反応度値の不確かさ	瑞慶覧 篤(日立)

5. トピックス

「中性子ポテンシャルの現状」を纏めて	的場 優(九大)
半減期、ガンマ線強度等の核データの評価方法	吉沢 康和(広島大)
治療領域の重粒子線から生じる入射核フラグメントの エネルギー分布	松藤 成弘(放医研)

6. 新しい実験施設と核データへのニーズ

TIARAを用いた中性子実験の現状と今後の計画	馬場 護(東北大)
-------------------------	-----------

中性子科学センター構想
大型ハドロン計画

向山 武彦(原研)
柴田 徳思(高エネ
ルギー加速器研究機構)
杉本 昌義(原研)

IFMIF 加速器の設計に関わる核データ

7. ポスターセッション (41 件)

参加無料。但し参加希望の方は 11 月 14 日 (金) までに事前登録して下さい。

問合せ・申込先： 〒319-11 茨城県那珂郡東海村白方白根 2-4

日本原子力研究所 核データセンター

Tel: 029-282-5907, FAX: 029-282-6122

e-mail: fukahori@cracker.tokai.jaeri.go.jp

WWW: http://cracker.tokai.jaeri.go.jp/index_J.html